平成 22 年８月 18 日

各　　位

東京都港区港南三丁目５番１４号
ヒビノ株式会社
代表取締役社長　日比野晃久
（コード番号：２４６９）
問い合わせ先：　ヒビノ GMC 経営企画本部長
大関靖
電話番号：　０３－３７４０－４３９１

ビクターアークス株式会社の株式取得（持分法適用関連会社化）の基本合意書締結に関するお知らせ

当社は、平成 22 年８月 18 日開催の取締役会において、JVC・ケンウッド・ホールディングス株式会社の子会社である J&K ビジネスソリューション株式会社の子会社で業務用音響・映像機器の販売・施工を手がけるビクターアークス株式会社の株式を取得し、持分法適用関連会社（所有割合：35.0%）とすることを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

１．株式取得の理由

当社グループは、音と映像を機軸としたプロ用 AV&IT のトータル・ソリューション企業として、「音」と「映像」、「販売」と「サービス」に関する事業をマトリックス展開しております。音響機器販売事業では、当社設立来 40 有余年にわたり、世界中から選りすぐったプロ用音響機器ブランドを多数取り揃え、放送局やスタジオ、ホール、劇場、シアター、ライブハウス、SR（Sound Reinforcement：舞台音響）等を中心にお客様のニーズに合った理想的な音響システムを提供しております。

一方、ビクターアークス株式会社は、特定建設業許可業者として、長年にわたり業務用音響・映像機器のシステム設計・施工を手がけてきた国内有数の企業であり、その豊富な音響設計ノウハウを活かして、全国の劇場、ホール、ミュージアム、多目的施設等への多数の実績があります。

このたび、当社グループの成長戦略の一環として、音響機器販売事業が取り扱う輸入ブランド商品の販売強化に向けホール音響事業を構築すべく、ビクターアークス株式会社の株式を取得し、持分法適用関連会社（所有割合 35.0%）とする予定であります。

当社グループの音響機器販売事業では、さらなる販路拡大を図るため、かねてよりホール音響分野への強化策を講ずるべく様々な展開を模索しておりました。しかしながら、一定規模以上の公共ホール等の工事入札に参加する場合、特定建設業許可業者であることや納入実績の有無が基準として設けられていることが多く、直接の販売ルートや実績を確立するに至りませんでした。

今般、「ホール音響に関する豊富な設計・施工実績」と「特定建設業許可」を有するビクターアークス株式会社の株式を取得し強力な連携体制を敷くことにより、ホール音響事業への本格参入を果たします。これにより、ビクターアークス株式会社の物件に当社グループの商材を安定的かつタイムリーに供給し、商材からシステム設計、施工、保守まで一貫したソリューションを提供できる体制を構築することができます。ホール音響空間のクオリティの向上を図ることで、受注・納入案件の獲得を大幅に伸ばしマーケットシェア向上を目指します。

さらに、今回のビクターアークス株式会社の株式取得を機に、JVC・ケンウッド・ホールディングス株式会社との協力関係を構築し、音響分野における相互補完のみならず、映像分野においても、デジタルサイネージや３Ｄ関連商品、LED ディスプレイ・システム、４Ｋプロジェクター等々の技術や商品を活かして提携効果を促進してまいります。これにより、音と映像のトータル・ソリューション企業である当社グループと音と映像の専業メーカーである JVC・ケンウッドグループ両社の企業価値最大化を目指してまいります。

当社グループは、今後とも営業力ならびに収益基盤を一層強化していくことで、連結業績の向上に努めてまいります。

２．ビクターアークス株式会社の概要（平成 22 年３月 31 日現在）

（1） 商号	ビクターアークス株式会社	
（2） 代表者	代表取締役社長　鮫島　洋	
（3） 本店所在地	東京都港区海岸三丁目９番 15 号　LOOP-X ビル 12 階	
（4） 設立年月日	昭和 35 年３月 19 日	
（5） 主な事業内容	業務用音響・映像機器の販売および施工	
（6） 事業年度の末日	３月 31 日	
（7） 従業員数	76 名	
（8） 主な事業所	本社、名古屋営業所、大阪営業所、九州営業所	
（9） 資本金の額	3,500 万円	
(10) 発行済株式総数	70,000 株	
(11) 大株主構成及び所有割合	株主名	所有割合
	J&K ビジネスソリューション株式会社	94.26%
	株式会社三社電機製作所	5.71%
	個人	0.03%
	合　計	100.00%

(12)　最近事業年度における業績の動向		
	平成 21 年３月期	平成 22 年３月期
売上高	2,639 百万円	2,579 百万円
営業利益	170 百万円	229 百万円
経常利益	171 百万円	232 百万円
当期純利益	173 百万円	147 百万円
総資産	1,420 百万円	1,594 百万円
純資産	460 百万円	602 百万円
資本金の額	35 百万円	35 百万円
１株当たり配当金	100 円	1,575 円

３．株式の取得先

（１）　商号	J&K ビジネスソリューション株式会社	
（２）　代表者	代表取締役社長　　落合　信夫	
（３）　本店所在地	神奈川県横浜市神奈川区守屋町三丁目 12 番地	
（４）　主な事業内容	音響・映像・通信関連の業務用機器の開発、製造、販売	
（５）　当社との関係	資本関係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき資本関係はありません。
	人的関係	当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき人的関係はありません。
	取引関係	当社とビクターアークス株式会社の間では取引関係がありますが、当社と当該会社との間には、記載すべき取引関係はありません。また、当社の関係者および関係会社と当該会社の関係者および関係会社の間には、特筆すべき取引関係はありません。
	関連当事者への該当状況	当該会社は、当社の関連当事者には該当しません。また、当該会社の関係者及び関係会社は、当社の関連当事者には該当しません。

４．取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

（１）　異動前の所有株式数	0 株（所有割合　　0%）	（議決権の数　　0 個）
（２）　取得株式数	24,500 株	（議決権の数　　24,500 個）
（３）　異動後の所有株式数数	24,500 株（所有割合　35.0%）	（議決権の数　　24,500 個）

５．日程

（１）　株式譲渡基本合意書の締結	平成 22 年　８月 18 日
（２）　株式譲渡契約書の締結	平成 22 年　９月 24 日（予定）
（３）　株券譲受期日	平成 22 年 10 月　１日（予定）

６．今後の見通し

当社の平成 23 年３月期決算から、ビクターアークス株式会社は持分法適用関連会社となる予定です。当該持分法適用関連会社化が平成 23 年３月期の当社の連結業績に与える影響は、軽微であります。

以　　上